

体験乗船に参加される方への注意事項 乗船される方に周知してください。

～事前の準備～

禁止事項	他の人や船に危害を加えたり、海洋を汚染したりする行為は禁止です。喫煙、飲酒もできません。このような行動があった場合は、以降の活動を中止するとともに、今後のご利用を制約させていただきます。
服装	○動きやすく、汚れたり濡れたりしても良い服装でお越し下さい。 ○海上では陸上より寒く感じることがありますので、普段より1枚多めに着てきてください。ウインドブレーカー等をご用意いただけますとより安心です。 ○日差しの強い日は、熱中症予防のために帽子をご用意ください。 また、風で飛ばされないよう、注意してください。 ※ノースリーブ、スカートは危険が伴いますので着てこないで下さい。
履き物	○船上は水しぶき等により滑りやすくなっています。 滑りにくく汚れても良い運動靴 で、かかとを踏まずにしっかりと履いて下さい。 ※革靴、ハイヒール、サンダルは危険が伴いますので履いてこないで下さい。 クロックスも危険ですので、禁止 といたします。
手荷物	○必要最小限の手荷物をお願いいたします。 ○貴重品は各自あるいは団体で管理いただきますようお願いいたします。 ※防犯上、火気、危険物、刃物等の持ち込みは固くお断りいたします。
日焼け防止	長袖、長ズボン、帽子の着用、日焼け止めの準備などの対策をおすすめします。
水分補給	○各自でお茶やスポーツドリンク等を用意してください。 ○自動販売機はありませんが、船内にウォータークーラーがあります。 ※炭酸飲料は船酔いを増幅させることがありますので、気をつけてください。
雨具	船内に雨具の準備はありません。必要な場合は合羽等をご準備ください。 ※航行中に傘をさすことはできません。
髪の毛	長い方は、汚れたり、機器に絡まったり、挟まったりしてケガをするおそれがありますので、必ず束ねて下さい。
船酔い防止	次の状態は船酔いを起こしやすくなります。 ○寝不足 ○空腹 ○満腹 ○炭酸飲料を飲んだ直後 ○体調不良 ○すでに乗り物酔いや二日酔いをしている状態 前日は、飲み過ぎ食べ過ぎをせず、しっかりと睡眠を取って下さい。 当日は、軽い食事をとり、空腹、満腹の状態を避けてご乗船下さい。 乗り物酔いをしやすい方は、乗船30分～1時間前に酔い止め薬を飲んでおかれると効果的です。エチケット袋を常備しておかれると、急な嘔吐に対応できるため、安心です。 ※船は多かれ少なかれ揺れるものです。天候が良くても、波があると揺れる場合もあります。船内には酔い止め薬等の船酔いを防止する準備はありませんので、ご注意下さい。

～駐車場について～

海洋科実習棟には12台程度駐車できますが、限りがあります。若鳥丸岸壁周辺は、作業の関係上駐車できません。



～乗船中の注意～

甲板上で	○甲板へ出る場合には必ず複数で出てください。また、必ずライフジャケットを着てください。 ○落水のおそれがありますので、手すりには絶対に腰掛けしないで下さい。また、手すりから海側には身を乗り出さないでください。 ○甲板上は滑りやすくなっています。走ったり跳んだりしないでください。 ○甲板上の機器に手を触れないで下さい。 ○立入禁止の場所には立ち入らないで下さい。 ○ゴミは必ず持ち帰って下さい。 海上に投棄することも固く禁止します。 ●本船は練習船ですので、遊覧船のようなベンチや自動販売機等の設備はありません。あらかじめご了承ください。
船内で	○船内では、絶対に走ったり跳んだりしないで下さい。船は金属でできていますので、体をぶつけると大変なケガをするおそれがあります。 ○防災上、出入り口の敷居が高くなっています。必ずまたいで通って下さい。また、天井やかましも低くなっていますので、頭上に注意して移動して下さい。 ○階段が急になっています。必ず手すりを持って階段を上り下りして下さい。 ○立入禁止の場所には立ち入らないで下さい。 ○ゴミは必ず持ち帰って下さい。